

EXPLORE

探究

「民家」ってなんだろう？

六車工務店

+

六車誠二建築設計事務所

令和8年1月10日(土)～2月15日(日)

高松市石の民俗資料館 企画展示室及びエントランスホール

主催：高松市石の民俗資料館

協力：高松市石の民俗資料館友の会

ARCHITECTS MUGURUMA EXPLORE



エビハラカズミ / Glass Eye Inc.

本年度のさぬきアートプロジェクトは、地域材を生かしつつ、伝統的な構法を用いて民家を作りあげる三木町の設計・施工一体の建築会社「六車工務店+六車誠二建築設計事務所」、通称「チーム六車」による展覧会を開催します。六車工務店の創業者である六車昭氏は、建築家の戸塚元雄氏らと共に「民家型構法」（地域材の活用、木を生かす伝統的な軸組等が特徴の構法）を香川県で実践し、それを引き継ぎ発展させたのが、ご子息で建築家の六車誠二氏と大工棟梁の六車俊介氏です。平成21（2009）年に「若杉活用軸組構法」による「仁尾の家」を発表、戦後植えられた若い杉を生かしたその構法は、建築専門誌「住宅建築」にも取り上げられ注目を浴びました。その後も香川を中心に様々な民家や建築物を手掛けており、令和元（2019）年には、「五名ふるさとの家」、「I D O（井戸モール）」など地域交流の拠点となる施設の建築にも携わりました。

本展では、「現実×空想」をテーマに「チーム六車」の工房を企画展示室に再現。実際に建築で使用した図面や模型、家具等を工程ごとに展示すると共に、「チーム六車」の仕事を資料や映像で紹介します。さらにエントランスホールでは、^{かんたんくす}鉋屑を使用した五感で木を感じられるインスタレーション展示を行います。「チーム六車」の木への情熱、そして民家への探究が感じられる展覧会です。

ワークショップ「小さな木の家をつくろう！」

家型に加工された木を紙やすりで磨き上げます。

日 時：1回目 1月18日（日）午後1時～午後3時

2回目 2月8日（日）午後1時～午後3時

場 所：エントランスホール

講 師：チーム六車

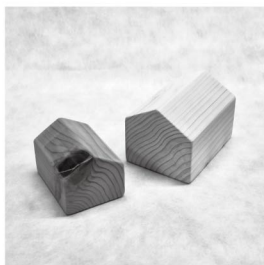
定 員：各回20名（先着順）

対 象：5歳以上

（小学生以下保護者同伴）

参加費：100円（工作保険料）

申込み：当日、直接来館



高松市石の民俗資料館

〒761-0121 香川県高松市牟礼町牟礼1810

TEL 087-845-8484

FAX 087-845-5693

創造都市 高松
CREATIVE CITY TAKAMATSU

開館時間 午前9時～午後5時

（展示室入室は午後4時30分まで）

休 館 日 月曜日（祝日の場合は翌平日）

観 覧 料 一般300円（240円）、

大学生200円（160円）、高校生以下無料 ※（ ）内は20人以上団体料金

・65歳以上の方は、長寿手帳等年齢を確認できるものの提示で観覧料免除

・身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳所持者は、手帳又は障害者手帳アプリ「ミライロID」の提示で観覧料免除

・高松市キャンパスメンバース制度に加盟する大学の学生は、学生証の提示で観覧料免除

HP <https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/kosodate/bunka/ishimin/index.html>



フェイスブックでも情報を発信中！
<https://www.facebook.com/creativetakamatsu>
「いいね！」をお願いします♪

